

南 日赤奉仕団香我美町分区 防災学習会  
海地震に備えて知識と理解を深める

6月28日(木)日赤奉仕団香我美町分区と各地区まちづくり協議会のメンバー約30人が、防災学習会を行いました。初めに、香我美支所南側の防災広場で、広場に整備しているベンチやトイレ用のマンホールなどを見学。日ごろ利用しながら非常時に役立つように工夫がされているのを確認しました。見学後は避難タワーの建設場所や災害に遭遇した時間と場所で何をすべきか、などについて議論が交わされ、南海地震にどう備えるかを考えました。



▲座面を取り外すと「かまど」として利用できるベンチを見学

七 若一王子宫夏祭り  
夕の夜に笑顔の華が咲く

7月7日(土)香我美町徳王子の若一王子宫で恒例の夏祭りが行われました。獅子舞保存会を中心としたメンバーが企画・運営し、生ビールや焼きそばなどを販売。また、催しでは福引きで水鉄砲が当たってはしゃぐ子どもや、生バンド演奏を聞きながらお酒が入って盛り上がる大人たちなど。約500人の参加者は思い思いに祭りを楽しみ、七夕の夜に願いを込めました。



▲吹奏楽団「ミュージカルタイム」による生バンド演奏

賑 第20回のいち佐古祭り開催  
わう子どもの思い出づくりの場

7月15日(日)佐古小学校グラウンドで、のいち佐古祭りが開催されました。子どもたちの思い出づくりの場として、また、地域の交流の場として開催されてきた祭りは、今年で20回の節目を迎えました。内容も、恒例のギネス認定ニラ飛ばし大会や、相撲大会、舞台でのコンサートなどイベントが盛りだくさん。なかでも子どもはコーラ、大人はビールをストローで飲み干す早飲み大会は、急いで飲むことができず、みんな大苦戦でした。また、手作りの出店からはどちらからも威勢の良い声が飛び交っていました。

また、今年は香南市と同じくニラが特産品の熊本県甲佐町から商工会の方が視察に訪れていました。甲佐町でも11月にニラを活性化するために、ニラ飛ばし大会をおこなう予定で、今年は香南市のチャンピオンを招待し、祭りを盛り上げたいそうです。



▲熊本県甲佐町商工会の皆さん。佐古祭りのスタッフの若さに驚いていました。



平和 戦争 震災  
67回目の夏  
～あの日を忘れない～

昨年未曾有の被害をもたらした  
東日本大震災は私たち日本人にとって  
忘れられない出来事となった  
その変わり果てた被災地の姿を見て  
八十過ぎのある老人は  
戦後の焼け野原の光景を  
思い起こしたという  
戦災と大震災とは状況は全く違うが  
二つの惨禍に共通することは  
何もかも人々から奪っていったということ  
失ったものは二度と戻ってこない  
人の命は尊く はかなく  
そして愛おしい  
同じ過ちを二度と繰り返さないために  
私たちは改めて終戦の日に  
不戦と平和への誓いを  
新たにしなければなりません

広報こうなんでは、戦争に関する体験談や資料提供  
をお待ちしています。ぜひ情報をお寄せください。  
■連絡先 総務課秘書広報係 ☎57-8500